



# 三条北ロータリークラブ週報

PUT LIFE INTO ROTARY — YOUR LIFE

## ロータリーに活力を—あなたの活力を

国際ロータリー会長 ロイス・アビー 第256地区ガバナー 櫻内悌三郎

例会日

1988. 7 . 5

累計 No 80

当年 No 1

会長 梨本 清一

幹事 今井 克義

SAA 米山 忠俊

例会日 火曜日 PM12:30-1:30

例会場 三条ロイヤルホテル ☎34-8111

事務局 三条市西四日町3-15-34  
ヒューマン・ハーバー内 ☎35-7160

行事: クラブアッセンブリー

出席: 本日の出席 40名中33名

先週の出席率 40名中35名 87.50%

先週のメイクアップ: 7月3日 新潟RC(会長幹事会)へ 梨本清一君 稲田憲治君

7月4日 三条南RCへ 梨本清一君 今井克義君 山崎 勲君

ビジター: 三条RCより 藤田説量君 鈴木宗資君 平原信行君

三条南RCより 西巻克郎君 弥久保藤雄君 田辺吉洋君 馬場茂夫君

湯山浩光君

会長挨拶: 梨本清一会長



今日は私にとりましていささか興奮気味でありまして恐らく記念すべき日になると思うわけでございますが、その日に何と何とも思いもかけなかった藤田説量パストガバナーを始め三条クラブ生みの親の大先輩鈴木宗資氏、南クラブから西巻会長、弥久保幹事さん総々たるメンバーからおいでいただきました。あとたくさん三条クラブ南クラブの皆さん方本当に光栄でございます。厚くお礼を申し上げたいと思います。今日はもしも時間が許しましたら三条北クラブはこんな所だということをごらんいただきまして何かお気づきの点がありましたら

色々とお指導をいただきたいと思っておりますので、どうぞ最後までお付き合いをたまわれれば幸いです。それからロータリー財団でいよいよ今月の十三日アメリカに出発されます鈴木たけし君も来ていただきました。後でほんとにささやかなミニミニ壮行会を行いたいと思っております。今日の例会は今日と来週の例会の二日間を使いまして本年度北クラブの目標設定、それから色々な活動計画を皆さん方と十分に話し合う例会に使いたいと思っております。きょうは会長、私の所信をお聞きいただきたいと思っております。来週は各委員長さん方から各委員会の本年度の計画を話し合ってくださいと思っております。どうぞ御用意の方よろしくお願いを申し上げます。この二日間を使いまして十分にコミュニケーションを密にいたしまして周知徹底して新年度の活動を推進したいと思っておりますのでどうぞ

よろしくお願ひ申し上げます。さて今日は私の最初の会長挨拶でございまして何をお話ししようかと考えて参ったわけでございますが、会のリーダーという立場になりました私にとりまして、最も気をくばらなければいけないことで、かつ言うには大変やさしいけれども、行うといいましようか実際は大変むずかしいという人間関係のコミュニケーションということについてお話しをしてみましたと考えて参りました。これは会社経営においてもそうでございますが、社員とトップとの関係、社員同志のコミュニケーション、或いは小さな家庭内におきまして夫婦のコミュニケーション、親子の対話とか、言うのは簡単なんですがなかなかむずかしいしろものでございます。幸いにして我北クラブはまだはじめて知り合ってわずか一年半でございましてけれども、もうすっかり仲良しになりました。大変うれしいことでございます。それでもまだ旅行したり、ゴルフなんかいたしまして、その人の知らない部分を発見いたしますと、ああこの人はこんな素晴らしいところがあったのかとびっくりして、うれしくなって、急にまた近づくというようなわけでございます。そういうふうには段々仲良くなっても、例えば夫婦なんかそうですけれども、充分仲良く知り付くしているにもかかわらず見る角度が違ったりいたしますとまたまったく違うような解釈をしてしまいます。心理学の方では錯誤なんて言葉を使ったりいたしますし、思い込みなんていう言葉を使うんですが、そんな場面もしばしばあります。ここで生れてはじめてやる小咄を用意して参りました。ある所に三条北ロータリークラブというクラブがございました。ここに五十嵐さんという方がいらっしゃいまして、ある時メンバーの一人が「五十嵐さん、あなたが北クラブに入ってきてから北クラブの柄が随分悪くなったという話だよ」といいました。そしたら五十嵐さんという人は大変げんそうな顔をいたしまして「そうかな、うちの家内が最近言うことにはあなたが北クラブに入ってから、あなた随分柄が悪くなったわねえ」。小咄というのは大変むずかしいものでございまして、ここで笑いがこなかったらどうしようかと思つて催したわけでございますけれども…五十嵐さんという方の名誉の為にきちんと申し上げておきますが、この五十嵐さんという方がこの北クラブに入会してくれましてから、北クラブはとっても明るくなりました。ほんとに和気合々になりました。五十嵐さんという方ご自身も、入会以来今まで無欠席でございまして、大変北クラブを楽しんでいらっしゃいますことを御報告を申し上げます。もう一つ、ではドイツの小咄を、これはドイツに本当にある有名な話でございまして。ある仲のいい夫婦がおりまして。相手のことをお互いがもう充分知り付くしているという風に思つておりました。それがある日、朝食を食べる時に御主人の方がですね、ドイツのパンというのは丸いパンだそうでございまして、下の方が硬くて上がやわらかいパンだそうで、いつもこの奥さんはそのパンを横に切りまして、御自分が硬い方を食べまして、やわらかい方を御主人に差し上げるという習慣でずっとやって来た夫婦でございまして、ある朝めしの時にしみじみと哀願するようにその御主人がいうことには「ねえ、きみ、たった一度でいいから下の硬い方を食べさせてくれよ」といいました。奥さんは大変びっくりいたしました「あなたはやわらかい方が好きだと思つて私はいつも嫌いな下の方を食べていたんです」で御主人がいうには「おまえは硬い方を好きなんだと思つておつた」。これはほんとの小咄でございましてけれども…とにかくわかっているようでもはっきりいわなければわからないということを申し上げたかったわけでございます。私も三条北クラブはまだ一年半でございまして、これから新しい会員もどんどん入

て、また入ってきてくれなければなりません。どんどん増えていきます。もっともっとお互いが知り合う場を作って一所懸命理解し合い、言いたいことはきちんと言って仲のいいクラブになろうではありませんか。これからの所信表明の第一番に申し上げたいんですが、まず楽しいクラブにしようよということを申し上げたいんですが、皆で理解し合い楽しくやろう、そんなクラブ作りに一所懸命頑張りたいと思いますので、どうぞよろしく願い申し上げます。大変有難うございました。

#### 幹事報告： 今井幹事

◇10月15日、16日に新発田市にて開催されます本年度地区年次大会の俳句会に投句のお願いが来ています。

#### ◇吉田RC例会変更

日 時 63年7月8日(金) 例会場 弥彦 石葉寺様

#### ◇加茂RC例会変更

日 時 63年7月14日(木) 午後6時30分 場所 割烹山重

◇ロータリーの友英語版お買上げのお願いが来ています。

◇クラフトピア88運営協議会より「ミスクラフトピア88コンテスト公開審査」の招待が来ています。

#### ニコニコBOX：

藤田説量君 (三条クラブ)直前会長、幹事の御苦勞に感謝し、梨本、今井コンビの活躍を期待します。

西巻克郎君 (三条南クラブ)梨本会長さんほか北クラブの会員の皆様今年も宜しく御願い申  
弥久保藤雄君 上げます。

平原信行君 (三条クラブ)梨本会長、北クラブカラーでの活躍を期待しています。

梨本清一君 皆様にお世話になる一年間です。どうぞよろしく御願ひします。

樋口金占君 梨本会長、今井幹事の新年度第一回例会を祝して。

中条耕二君 梨本会長、今井幹事、米山SAAのご健闘を心から祈念して。

粉川昭蔵君 今期第1回目を祝って。

阿部誠一郎君 新会長、幹事さん御苦勞さんです。今年も宜しく御願ひ致します。

杉本勝昭君 新会長、幹事さん、米山さん1年間ごくろうさまです。よろしく御願ひ致します。

目黒宣行君 本年度もスマイルボックスをよろしく御願ひ致します。

今井克義君 頼りない幹事ですが一生懸命頑張りますので宜しく御願ひします。あまりいじめないで下さい。

笹原勝治君 良き友前親僕委員に、これからもよろしく。

本間茂男君 ジャイカ作戦に皆様のご協力をお願いいたします。

平松利朗君 梨本会長、今井幹事、米山SAA新年度発足おめでとうございませす。頑張って下さい。

- 芦田義重君 新年度の会長、幹事、SAAさん1年間頑張って楽しい北クラブにお願い致します。旧SAA!!
- 高橋彰雄君 新役員の皆様御苦勞様です。一年間がんばって下さい。
- 稲田憲治君 新しい歴史は新しい人間の出現によって造られます。梨本、今井新年度のご活躍に期待致します。
- 吉川吉彦君 新会長、幹事、SAA本日新年度初例会のスタートおめでとうございます。この一年健康に留意され会の運営を。
- 村山誠一君 梨本新会長、今井新幹事1年間宜敷く御願致します。
- 山崎勲君 梨本新会長の活躍を期待致します。樋口前会長御苦勞様でした。
- 早川滝雄君 北ロータリー3代目会長梨本さん3代目幹事今井さん3代目SAA米山さん一年間よろしく御願致します。
- 堀川正幸君 新会長、幹事、SAAさんご苦勞様です。
- 淵岡茂君 梨本会長、今井幹事、米山SAAの門出を祝って。
- 石川勝行君 梨本会長ほか役員の方々今後一年間よろしく御願致します。
- 河井増雄君 新年度入りおめでとうございます。梨本会長、今井幹事今後ともよろしく御願致します。

#### 財団ボックス：

- 本間健雄美君 ロータリー財団を宜しく御願致します。
- 梨本清一君 鈴木岳詩君元気でいってらっしゃい。

#### 会長所信表明

まずお話を申し上げます前にお礼を言わなければいけません、この所信を作ります経過は、皆さま方から本当に真面目に真剣になって書いていただきました会員意識調査の結果を充分分析をさせていただき、更にクラブアッセンブリーで本当に生の声をお聞かせていただき、そんなものを充分つめて作ったつもりであります。有難たく感謝を申し上げたいと思います。本年度の方針に入る前に、まず私どもはこの北クラブをどのような現状のクラブであるかということの現状認識についてお話し申し上げたいと思います。それは私共のクラブは、なるほど会長は私で三代目ではありますが、実際は一年と七ヶ月しかたっていない、まだ発展途上国という言葉がありますけれども、形成、形作られる途上の状態であるというふうに申し上げたいと思います。この形成途上であるということはどういうことを意味するかといいますと、まず第一によいクラブにするも、悪いクラブにするも、よいクラブというのはどういうことなんだといいますと大変むずかしいわけですが、一般の概念としては、本当に友情あふれて、仲よくって、それでアクティブティで、それである程度の品格があるというロータリーの精神を追求しているといったようなクラブと解釈しましょうか、そういうクラブにするも、悪いクラブにするも、今の私共の考え方ひとつ、行動ひとつによって簡単に決まるんだということを認識していただきたいとまず第一点に申し上げたいと思います。二つ目に、形成途上でありますので、したがって伝統がまだ無い、慣習もない、前例もない、

したがって自由な発想ができるクラブでもある、しかもそれをすぐにやることもできる素晴らしいクラブでもあるということもご認識をいただきたいと思うわけでございます。さてそういった形成途上の我クラブがどういうことを目標にしてやるかといいますと、三つのことを私は取り上げたいと思います。まず第一に先程も申し上げました、楽しいクラブ作りをしようではないかと、これをまずターゲットの第一番におきたいわけであります。二番目に行動するクラブでありたい、まずやろうではないか。それで三番目には品位あるクラブになろうではないかということをお願いいたします。これはちょっと誤解があるかも知れませんが、私ども自身も、我々はエリートの集団であるといったような考え方や思いをする必要はまったくないんであって、他者が、外部から我々を見て、生き方としてあのような人をお手本にしたいなど、せめても言われなくてもいいですけども、思わせる程の人間集団をめざそうではないか、その位の気概を持つてはないかということをお願いいたします。では具体的にどういった活動を今年やるのかと言いますと、内には楽しい例会作りをしようではないか、外に向かっては色んな奉仕活動がありますが、北クラブの国際奉仕元年といわれるような活動をしようではないかということでございます。まず内には楽しいクラブ作り、これもさっきいきました形成途上でありますので組織の充実ということになります、その前提としてはやっぱり会員拡大だろうと思います。昨年の平松幹事さん随分ご苦労なすったなあということ、今回今井幹事さんと予算編成をいたしましてよくわかりましたが、昨年よりも随分楽な予算案を作ることができました。しかしまだまだ40なんで、やはり50がありませんと経済的基盤が確立しないということになりますので、50をめざしたい。少なくとも20%アップ8名増の48名を全員でもって目標に頑張ろうではないか。そして、クラブ奉仕委員会の各クラブ委員長さんが来週発表なさると思いますが、皆なで知恵を出しあって楽しい例会作りをしようではないかということになります。次に社会奉仕とか職業奉仕、色んな奉仕活動がございますが、それぞれ一所懸命やりたいわけですが、その中であえて国際奉仕に照準をしばったような活動計画を立てたいと考えるわけであります。私どものクラブはこれまで創立以来国際奉仕の仕事をしておりまして。それはロータリー財団のボックスであり、米山であり、ポリオプラス基金であり、ずっと確かにやっております。しかし考えてみますと、これは世界中の全部のロータリークラブはみんなやっていることなんです。この間も樋口会長さんお休みの時にかわってご挨拶申し上げましたが、アジア卓球選手権大会、皆が一所懸命世界平和を望みながら力を出しあってボランティアでやっているあの大会、私どもでは手の届かない段階の中での平和へのぶちこわしといいたいでしょうか。またペルシャ湾上空の大型旅客機のたった一発の砲撃、簡単に踏みねじられる世界平和は、確かに私どもの手の届かない所ではございますが、私はロータリアンでなくとも人間である以上、人間の究極の目的というのは平和ではないかと思えます。平和があってこそ経済が成り立つ、文化があり、政治が有るのではないかと思います。何のたしにもならないかも知れませんが、私どもの発想で、私どもの手で、世界平和の為に一石を投じる努力をしようではないかということをお願いいたします。たまたま私どものクラブは本年度夏期交換学生の受け入れ派遣のクラブにあたりました。鈴木たけし君の奨学生のスポンサークラブでもあります。私は鈴木君のカウンセラーでもありま

す。あと国際大会がすぐ隣のソウルにあります。これもめったにないことであります。大勢で参加して友好を深めることができるんですね。たまたまそういう年にあつた私どもが、私どもの発想でやること、本間くんはすばらしい名前をけてくましてジャイカ作戦というカッコいい名前を付けてくれました。JICA、国際協力ということでございます。東南アジアからきております約十二、三名十カ国にわたる人達を、たった一晩でも私ども三条に招いて友好を深めたい、日本人の生活を知っていただきたいといった、勿論ささやかですがやっぱりやってみようではないか、国際奉仕元年に向かってチャレンジをしてみたいと思うわけであります。たまたま本年度のRI会長のロイス・アービーはロータリーに活力を、活力というのはやることなんだ、行動することなんだという言葉で端的に言い表わしました。これはまさに、北ロータリークラブの為にテーマ設定してくれたのではないかというふうに考えるわけでございます。私は大好きで忘れられないオスカー・ハマーンシュタインの詩の一節で愛は、それを与えなければ愛ではない、という一節があるんですよ。これを私はロータリーに入って五、六年たった時に確か高崎の地区大会でこの言葉を取り上げたRI会長代理がおりまして、韓国の人でございまして韓国大学の学長で新聞社の社長さんなんですけれど、その人が愛は与えなければ愛ではない、次に、歌はそれを歌わなければ歌ではない、鐘はこれを打ち鳴らさなければ鐘ではない、こういう言葉を吐いたんですよ。僕は更に付け加えるに、よいと思ったことはそれをやらなければ北ロータリークラブではないと申し上げたいと思うのであります。ロータリークラブは友情、友情といっておりますが、友情は酒を飲むことだけではなくて、何か一つのことを皆で一緒になってやる中から、皆が一緒になって流す汗の中から、真の友情が生まれるのではなからうか。しかも、楽しくやろうではないかという条件を付けて。今年度一年間どうぞよろしく願い申し上げます。大変有難うございました。

## 米山奨学1年留学生



### 鈴木岳詩君

生年月日 昭和40年2月1日生 23歳

住 所 三条市西裏館

学 歴 新潟大学文学部英文学科今春卒業

留 学 先 ルイジアナ州チューレーン大学

## 8月プログラム：

- |       |       |            |
|-------|-------|------------|
| 例 会 日 | 8月2日  | クラブフォーラム   |
|       | 8月9日  | 卓話 国際奉仕委員会 |
|       | 8月16日 | 例会日変更      |
|       | 8月23日 | 卓話 丸山誠一君   |
|       | 8月30日 | 卓話 佐藤啓筆君   |

7月12日例会： クラブアッセンブリー

7月19日例会： 卓語 クラフトピア'88 木宮隆君